

(様式1-2) 情報発信等戦略 000 福島県

情報発信等戦略の期間

令和3年度～令和7年度まで

※ 令和7年度までのうち、対象市町村等が設定

情報発信等戦略

① 情報発信の内容

依然として震災以降の風評が根強く残っていることから、国内外の幅広い方々に福島県の今や正しい姿を知っていただくため、福島の実状や多様な魅力等を伝えるイベントに加え、様々なメディアを活用するなど、各部局が一丸となり、相乗効果を創出できるような取組等を企画・調整し、戦略的かつ効果的な情報発信に取り組む。

② 福島県の情報発信体制（本年度実施事業のみ抜粋）

A-1 国内外の発信拠点におけるふくしまの魅力・情報発信事業

- | | | |
|---|----------|---------------------------|
| A | 風評・風化戦略室 | ふくしまの魅力・情報発信連携事業 |
| B | 県産品振興戦略課 | 県産品トッププロモーション事業 |
| C | 観光交流課 | 大阪・関西万博を活用した風評払拭事業 |
| D | 空港交流課 | 台湾便利用促進プロモーション事業 |
| E | 観光交流課 | 観光関連団体連携推進事業 |
| F | スポーツ課 | 東京2025デフリンピック選手団等向け情報発信事業 |

A-2 ふくしまの魅力・情報デジタル発信等強化事業

- | | | |
|---|-----|----------------------|
| A | 広報課 | ふくしまエリアジャックプロモーション事業 |
| B | 水産課 | ふくしまの漁業の魅力体感・発信事業 |

A-3 相双地域等の魅力・情報発信事業

- | | | |
|---|---------|------------------------|
| A | エネルギー課 | J ヴィレッジから広める福島安全安心PR事業 |
| B | 避難地域復興課 | 歩いて楽しむ復興探究事業 |
| C | 生涯学習課 | 被災地域の復興のあゆみ・魅力発信事業 |
| D | 相双地方振興局 | 相双地域の魅力戦略的情報発信事業 |
| E | 観光交流課 | ホープツーリズム運営・基盤整備事業 |

A-4 外部人材等の活用によるふくしまの魅力・情報発信事業

- | | | |
|---|----------|----------------------|
| A | 国際課 | 外国要人等を通じた風評払拭・魅力発信事業 |
| B | 観光交流課 | ホープツーリズム拡充等浜通り観光支援事業 |
| C | 観光交流課 | 海外風評払拭情報発信事業 |
| D | 県産品振興戦略課 | ふくしま応援シェフ活用事業 |

A-5 ふくしまの語り部人材育成強化事業

- | | | |
|---|-------|----------------------|
| A | 生涯学習課 | 次世代へつなぐ震災伝承事業 |
| B | 高校教育課 | 震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部事業 |

③ 情報発信等の戦略目標

A-1 国内外の発信拠点におけるふくしまの魅力・情報発信事業

- 大消費地かつインバウンド客が多く集まる首都圏や関西圏、さらには世界各国の方々が訪れるイベント等を活用し、各部局が風評・風化対策のための情報発信を行う機会を創出することや、市町村等と連携し、ふくしまの安全・安心とその魅力等を切れ目なく複合的に発信することで、風評の払拭を図る。
- ALPS処理水の海洋放出に理解があり、他国への影響も大きい国や地域において、県産酒及び県産米を中心とした積極的なプロモーション等を実施することにより、県産品の安全性やおいしさを全世界に発信し、風評払拭及び輸出拡大を図る。
- 台湾便就航に合わせ、福島県内の観光資源や県産農林水産物等の安全性を周知することで、本県への台湾からのインバウンド獲得を目指すとともに、他のアジア諸国への波及効果により、風評の払拭及び観光誘客の増加を図る。

A-2 ふくしまの魅力・情報デジタル発信等強化事業

- 各部局で実施する風評・風化対策に関するイベントと連携した「エリアジャック広告」を展開し、本県のポジティブなイメージを醸成するイメージアップ広告も織り交ぜながら、本県の情報に多層的に接触する状況を創出することで風評の払拭を図る。
- 各種メディアへの本県水産業に触れる機会の提供、県産水産物取扱の認定店を増加させる取組により、国内主要消費地の消費者に向けて本県水産物や水産業の魅力に関する情報を発信することで、風評の払拭を図る。

A-3 相双地域等の魅力・情報発信事業

- 「福島復興のシンボル」Jヴィレッジを拠点に、教育旅行者や視察者等への情報発信や県外に向けふくしまの魅力味わいキャンペーンを実施すると共に、体験等を通し、福島12市町村における正確な情報や観光情報等を県外に向け発信することで、風評の払拭を図る。
- 相双地域等における魅力や正確な復興状況等をSNSコンテンツや新幹線車内誌への掲載、一般観光客向けのホープツーリズムに関するデジタルを活用により情報発信を行うことで、理解醸成を図り、風評の払拭につなげる。

A-4 外部人材等の活用によるふくしまの魅力・情報発信事業

- 海外メディアによる本県取材を通じた本県の復興状況や魅力の発信等により、福島県の安全・安心に関する正確な情報が輸出規制を続ける国・地域を中心に海外で理解され、「本県産品の輸入規制の緩和・撤廃、輸出の拡大」、「インバウンドの増加」につなげる。
- インフルエンサー等による特定関心層へのターゲットを絞った情報発信や旅行代理店の招請、地域人材を活用したアテンド・ファンづくりにより、福島県への流入機会の拡大、イメージの改善を図り、風評の払拭につなげる。
- ふくしま応援シェフによるメニューの考案や料理の提供、メディアを活用したプロモーション等により、県産品の魅力や安全性に関する正確な情報を発信することで、風評の払拭を図る。

A-5 ふくしまの語り部人材育成強化事業

- 県内語り部団体等の連携強化と、次世代の伝承を担う人材を育成するための持続可能な震災伝承の体制構築を支援することにより、県外への語り部の生の声による伝承を通じ、風評の払拭へつなげる。
- 高校生による語り部活動や、生徒・教員に対する伝承館等を活用した語り部人材育成を行うことにより、他県や海外の高校生へ伝える交流活動等を通じ、風評の払拭へつなげる。

④ 全体工程表（本年度実施事業のみ抜粋）

別紙のとおり

別紙	全体工程表	令和7年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年1月	2月	3月
A-1 国内外の発信拠点におけるふくしまの魅力・情報発信事業													
A ふくしまの魅力・情報発信連携事業	ふくしまマルシェ (TOKYO TORCH park)												
	ディスカバーふくしまin東京												
	ラジオイベント、ラジオ現地取材等												
	福島がおいしいわけを知ろう。			八重山の産業まつり									
	ふくしまプライド。ふくしま うまいものフェア												
関西飲食店とのコラボ、福岡県における情報発信													
B 県産品トッププロモーション事業	県産品トップセールス												
	現地輸入事業者等の本県招へい												
	県産米販売プロモーション事業												
C 大阪・関西万博を活用した風評払拭事業	福島県単独出展事業												
	東北連携出展事業												
D 台湾便利利用促進プロモーション事業	SNSを利用した福島県記念品抽選会												
	ターゲットコミュニティへの情報発信												
	福島県PRブースの設置												
オールメディアによる福島県及び福島直行便の魅力発信業務													
E 観光関連団体連携推進事業	特設サイトの開設・運用												
	県外キャラバンの実施												
	全国宣伝販売促進会議												
F 東京2025デフリンピック選手団等向け情報発信事業	東京2025デフリンピック選手団等向け情報発信												
A-2 ふくしまの魅力・情報デジタル発信等強化事業													
A ふくしまエアージャックプロモーション事業	要望照会、広報案件選定、広報計画の決定、ジャック広告の展開												
B ふくしまの漁業の魅力体感・発信事業	メディア・コミュニケーション事業、常盤ものナビによる購買促進事業												

A-3 相双地域等の魅力・情報発信事業														
A	Jヴィレッジから広める福島安全安心PR事業												教育旅行者や視察者等への情報発信、県外向けふくしまの魅力味わいキャンペーン	
B	歩いて楽しむ復興探究事業												「復興フットパス等」の調査・情報発信（フットパスコースの作成、情報発信及び制作物等、イベントの開催）	
C	被災地域の復興のあゆみ・魅力発信事業												震災伝承施設と連携した情報発信	
													復興のあゆみを発信するイベント	
D	相双地域の魅力戦略的情報発信事業												相双地域魅力発信情報コンテンツ構築、相双地域魅力体感モニターツアー、物産イベント	
E	ホープツーリズム・運営・基礎整備事業												「個人向けホープツーリズム」に関する情報の発信	
A-4 外部人材等の活用によるふくしまの魅力・情報発信事業														
A	外国要人等を通じた風評払拭・魅力発信事業												海外メディアを活用した情報発信、駐日大使等と連携した情報発信、在外公館等への資料提供による情報発信	
B	ホープツーリズム拡充等浜通り観光支援事業												受入体制強化・誘客促進、観光コンテンツ等の情報発信	
C	海外風評払拭情報発信事業												ファムツアー（旅行会社・ランドオペレータ等）、ファムツアー（インフルエンサー）	
													ターゲットコミュニティへの情報発信、観光情報サイトの情報整備	
													観光情報サイトの情報整備	
												調査事業		
D	ふくしま応援シェフ活用事業												出張応援シェフによるFood Camp	
													応援シェフの現況確認	
A-5 ふくしまの語り部人材育成強化事業														
A	次世代へつなぐ震災伝承事業												ネットワーク化・レベルアップ、人材育成、県外語り部派遣	
B	震災と復興を未来へつむぐ高校生の語り部事業												県外、海外の学校等との交流（語り部活動）の実施	
													震災関連学習	
														リーフレットの作成・配布
														伝承館を利用した教員研修